

いざという時に自分を守るように～避難訓練実施～

11月28日木曜日、火災事故の増える年末の時期を前に、小中学校合同で火災を想定した避難訓練を行いました。家庭科室で火災が発生したとの想定で始まった訓練は、先生方の適切な指導と誘導のもと、3分の後には全員が運動場に避難完了。その後、実際に消火器を使った消火訓練を行い、消防署員の方からの講話を受け、無事に終了しました。「訓練の目的は、火災が起きた時に命を落とさないように、実際に動くことで経験を積むこと。いざという時に自分を守るのは自分。」との署員の方からの話を児童生徒は皆、真剣に受け止めていました。

